

# 「若者チャレンジ『幸雲南塾(大人版)』」(島根県雲南市)

## 課題(状況)

・「持続可能なまち」に向け、若者の流出抑制と移住・交流人口の増加を図り、まちづくりを担う「人材の育成・確保」を進める必要性  
・「子ども世代」と「大人世代」のチャレンジを実施  
・「子ども」「大人」をつくなく若者が、市内には高等教育機関がないため、進学等で市外に転出

## 目標

・コンセプトは、社会起業家や地域課題解決に繋がる仕事づくりを志す人材の育成及び確保  
・将来ビジョンは、「10年後に100のチャレンジが起きるまち」  
・課題解決スキルをもつ若者の育成と課題解決ビジネスの創出

## 地域資源/産学連携等

(地域資源)  
・地域自主組織(小さな拠点)との連携  
・市内NPOや企業との連携  
・市外のプロフェッショナル人材との連携  
(協力者・協力団体)  
・中間支援NPO(おっちラボ)  
・人材育成・組織基盤強化支援企業(株式会社PubliCo)  
(産官学連携)  
・官民協働の取り組み  
・外部委員の参画  
・各種勉強会の開催  
・若者会議の開催

## 政策(補助金等)/規制

・島根県中山間地域活性化支援事業  
・新・地域再生マネージャー事業  
・緊急雇用創出事業(地域人づくり事業)  
・地方創生先行型交付金  
・地方創生加速化交付金

## 具体的取組内容

市内外の志ある若者を募集し、以下の取組を半年間実施  
・地域の課題とその解決策の仮説立案、地域課題解決プラン作成。実地調査・研究  
・仮説・計画・実践のブラッシュアップ、実践  
・月1回定例講座開催。若手起業家や専門家を講師とし、講師、聴講者等からのコメント  
・地域の高校生・大学生、地域住民、商工会、地銀、県内外で同様の取組を行う実践者等に向けて再修報告会開催  
ヒト・モノ・カネの支援の要請の場

## 成功要因

人づくり、地域づくりのアイデアを、実現させるサポート環境(市との連携、地元商工会、金融機関、地元住民の支援等)の整備  
塾卒業生の活動  
全国の地方創生の取組に繋げていく目標に対して、積極的な活動を展開

## 成果

・専門家による刺激が新たな発想を生む  
・地域課題を解決する事業の創出  
・中間支援NPO(おっちラボ)の誕生  
・若者移住の加速

## 地域の変化

・医療空白地に訪問看護ステーションが立ち上がり、住民の希望に沿った医療や看護をサービス提供。地域住民の末病や健康づくりに寄与  
・コシヒカリを活用した地酒作りを実践。地域の新たなコミュニティビジネスの創出。地元の酒蔵との協働事業として実施し、販路開拓にも寄与  
・地域の課題解決や活性化への寄与(図書館のない地域に古民家をリノベーションして私設図書館を設置、飲食店開設・地域住民の交流拠点の創出など)

## 次の行動

・雲南市産業振興センターや地銀、商工会等との更なる連携  
・地元高校、県内大学との連携強化。UCCや地域自主組織との協働  
・人材獲得ネットワークの構築、課題解決に向けた取り組み加速